

信 愛 望

山形学院だより

第3号(54号)

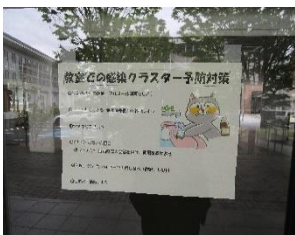
2020. 6. 1

教頭・佐藤圭一



山形学院高等学校

「新しい生活様式」で、学校がはじまります。



[感染予防の手洗い・消毒呼びかけ]



[5月18日(月)～分散登校での授業の様子“距離を保って・換気・マスクの着用”]

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新年度(4月)に入ってから休校が続いておりましたが、5月11日(月)から再開の準備期間を始め、18日(月)より部分的再開前期として学年別・分散登校による3校時授業を行い、25日(月)からは部分的再開後期とし、初めて全校生が揃い午前4校時授業を行ってきました。そして6月より学校(通常授業・部活動)が再開しますが、これまでの生活から「新しい生活様式」での生活が始まります。既存の施設・環境の中で全てが変えられる訳ではないですが、それぞれが注意し心がけて取り組んでいかなければなりません。①～④の実践例を紹介します。

①一人ひとりの基本的感染対策 (移動に関する感染対策含む)

感染防止の3つの基本：**身体的距離の確保(最低1m)** **マスクの着用** **手洗い(30秒程度)**

②日常生活を営む上での基本的な生活様式 <3密回避>

毎朝の体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅療養。

外出控え **密集回避** **密接回避** **密閉回避** **換気** **咳エチケット** **手洗い・手指消毒**

その他、③日常生活の各場面別の生活様式(買い物、娯楽、スポーツ、公共交通機関の利用、食事冠婚葬祭などの親族行事)、④働き方の新しいスタイル(テレワークやローテーション、時差通勤、会議・名刺交換のオンライン、ひろびろオフィス、対面での打合せは換気とマスク)。

「県民総活躍で愛のマスク運動」に参加しました。



県からの呼びかけに応じて、就学前の子どもたちのために手づくり布マスクを作成する「県民総活躍で愛のマスク運動」へ参加しました。本校家庭科の教員を中心に呼びかけ、11名の先生方で「愛のマスク」を135枚作成し、5月12日(火)に村山総合支庁にお届けしました。

手作りマスクの材料もなかなか手に入らない中で「アロハキルト・メレキイク ハワイアンキルトショップ」富澤眞理子様(本校卒業生)よりご提供いただきました。感謝申し上げます。



